年間授業計画　様式例

高等学校 令和６年度（2学年用） 教科　保健体育　　科目 体育

教　科：　保健体育　　科　目：　体育　　単位数：　3　単位

対象学年組：第　1 学年　1 組～　6 組

教科担当者：（1組：中居・中山・丸山）（2組：中居・中山・丸山）（3組：中山・大内・中山）（4組：中山・大内・中山）（5組：中居・中山・丸山）（6組：中居・中山・丸山）

使用教科書：　新高等保健体育　大修館書店　　）

教科　保健体育　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】運動の意義や特性を理解するとともにその楽しみ方や学習の進め方、安全性を理解し知識を身につけている。

【思考力、判断力、表現力等】自分の体力や生活に応じた体つくり運動の行い方と体力の高め方を目指して，練習の仕方を工夫している。

【学びに向かう力、人間性等】運動の特性に関心を持ち、楽しさや喜びを味わえるように互いに協力して練習に取り組もうとする。安全に配慮して練習や発表をしようとする。

科目　体育　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
各種の運動に関連する体力及び健康に関する体力の向上に必要な体つくり運動を身につけることができる。運動の意義や特性を理解するとともにその楽しみ方や学習の進め方、安全性を理解し知識を身に着けている。	自分の体力や生活に応じた運動の行い方と体力の高め方を目指して、練習の仕方を工夫している。自己の体力に応じた運動を選択したり、組み合わせて課題を設定している。課題解決に必要な練習や場つくりの仕方を選んだり、見つけたりしている。課題の達成状況をとらえ、練習計画を見直したり、新しい課題を選んでいる。	運動の特性に関心を持ち、生涯スポーツを視野に入れて楽しさや喜びを味わえるように互いに協力して練習に取り組もうとする。安全に配慮して練習や発表をしようとする。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	A バドミントン 【知識及び技能】 相手側のコートの守備のいない空間に緩急や高低などの変化をつけて打ち返すことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 選択した運動について，チームや自己の動きを分析して，良い点や修正点を指摘している。 【学びに向かう力、人間性等】 学習に主体的に取り組もうとしている。	勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、作戦や状況に応じた技能や仲間と連携した動きを高めてゲームが展開できるようにする。	【知識・技能】 種目の技術や戦術，作戦の名称について理解し、それぞれの技術，戦術，作戦には，攻防の向上につながる重要な動きのポイントや安全で合理的，計画的な練習の方法があることについて言ったり書いたりしている。 【思考・判断・表現】 チームや自己の課題を解決するための練習の計画を立てている。 チームでの学習で，状況に応じてチームや自己の役割を提案している。 【主体的に学習に取り組む態度】 球技の学習に主体的に取り組もうとしている。 仲間の課題を指摘するなど，互いに助け合い高め合おうとしている。	○	○	○	8
	B テニス 【知識及び技能】 サービスでは，ボールに変化をつけて打つことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 選択した運動について，チームや自己の動きを分析して，良い点や修正点を指摘している。 【学びに向かう力、人間性等】 学習に主体的に取り組もうとしている。	技がよりよくできる楽しさや喜びを味わい、自己に適した技を高めて、ゲームが展開できるようにする。		○	○	○	8
	C 卓球／サッカー 【知識及び技能】 ボールに回転をかけて打ち出したり，回転に合わせて返球したりすることができる。／防御をかわして相手陣地やゴールにボールを運ぶことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 選択した運動について，チームや自己の動きを分析して，良い点や修正点を指摘している。 【学びに向かう力、人間性等】 学習に主体的に取り組もうとしている。	主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとすること、役割を積極的に引き受け自己の責任を果たそうとすること、合意形成に貢献しようとすることなどや、健康・安全を確保することができるようにする。		○	○	○	8

1・2学期	C水泳 【知識及び技能】 技の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法等について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 水泳について、自己の動きを分析して，良い点や修正点を指摘している。 【学びに向かう力、人間性等】 学習に主体的に取り組もうとしている。	記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい、自己に適した泳法の効率を高めて、泳ぐことができるようにする。手と足、呼吸のバランスを保ち、伸びのある動作と安定したペースで長く泳いだり早く泳いだりすることができるようにする。	【知識・技能】 記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい、自己に適した泳法の効率を高めて、泳ぐことができる。 【思考・判断・表現】 泳法などの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。 【学びに向かう力、人間力等】 水泳の学習に主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	7
2学期	D ソフトボール 【知識及び技能】 身体全体を使ってバットを振りぬくことができる。打球のバウンドやコースに応じて，タイミングを合わせてボールを捕ることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 練習やゲームの場面で，チームや自己の危険を回避するための活動の仕方を提案している。 【学びに向かう力、人間性等】 学習に主体的に取り組もうとしている。	主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとすること、役割を積極的に引き受け自己の責任を果たそうとすること、合意形成に貢献しようとすることなどや、健康・安全を確保することができるようにする。	【知識・技能】 種目の技術や戦術，作戦の名称について理解し、それぞれの技術，戦術，作戦には，攻防の向上につながる重要な動きのポイントや安全で合理的，計画的な練習の方法があることについて言ったり書いたりしている。 【思考・判断・表現】 チームや自己の課題を解決するための練習の計画を立てている。 チームでの学習で，状況に応じてチームや自己の役割を提案している。 【主体的に学習に取り組む態度】 球技の学習に主体的に取り組もうとしている。 仲間の課題を指摘するなど，互いに助け合い高め合おうとしている。	○	○	○	16
	E サッカー／卓球 【知識及び技能】 防御をかわして相手陣地やゴールにボールを運ぶことができる。／ボールに回転をかけて打ち出したり，回転に合わせて返球したりすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 選択した運動について，チームや自己の動きを分析して，良い点や修正点を指摘している。 【学びに向かう力、人間性等】 学習に主体的に取り組もうとしている。	主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとすること、役割を積極的に引き受け自己の責任を果たそうとすること、合意形成に貢献しようとすることなどや、健康・安全を確保することができるようにする。		○	○	○	8

3学期	F バスケットボール 【知識及び技能】 味方が作り出した空間にパスを送ることができる。侵入する空間を作り出すために，チームの作戦に応じた移動や動きをすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 課題解決の過程を踏まえて，チームや自己の新たな課題を発見している。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に参加し、フェアなプレイを大切にしようとしている。	勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、作戦や状況に応じた技能や仲間と連携した動きを高めてゲームが展開できるようにする。	【知識・技能】 種目の技術や戦術，作戦の名称について理解し、それぞれの技術，戦術，作戦には，攻防の向上につながる重要な動きのポイントや安全で合理的，計画的な練習の方法があることについて言ったり書いたりしている。 【思考・判断・表現】 チームや自己の課題を解決するための練習の計画を立てている。 チームでの学習で，状況に応じてチームや自己の役割を提案している。 【主体的に学習に取り組む態度】 球技の学習に主体的に取り組もうとしている。 仲間の課題を指摘するなど，互いに助け合い高め合おうとしている。	○	○	○	8
	G 陸上（長距離走） 【知識及び技能】 自分で設定したペースの変化や仲間のペースに応じて，ストライドやピッチを切り替えて走ることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 自己や仲間の課題を解決するための練習の計画を立てている。 【学びに向かう力、人間性等】 陸上競技の学習に主体的に取り組もうとしている。	記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい、ペースの変化に対応して走ることができるようにする。	【知識・技能】 陸上競技の運動種目によって必要な体力要素があり，その運動種目の技能に関連させながら体力を高めることができることについて言ったり書いたりしている。 【思考・判断・表現】 選択した運動種目について，自己や仲間の動きを分析して良い点や修正点を指摘している。 【主体的に学習に取り組む態度】 陸上競技の学習に主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	6
	H 体つくり運動（縄跳び） 【知識及び技能】 縄跳びの運動特性について理解し、体力向上を図る方法の具体例を挙げている。 【思考力、判断力、表現力等】 自身にあった演技課題を設定し、効果的な練習方法を考え実行することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 体つくり運動の学習に主体的に取り組もうとしている。	技がよりよくできる楽しさや喜びを味わい、自己に適した技を高めて、演技することができるようにする。	【知識・技能】 体つくり運動では，自己のねらいに応じて，効果的な成果を得るための適切な運動の行い方があることについて、言ったり書き出したりしている。 【思考・判断・表現】 生活様式や体力の程度を踏まえ，自己のねらいに応じた運動の計画を立案している。 【主体的に学習に取り組む態度】 体つくり運動の学習に主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	6
							合計 75